



横浜市立城郷小学校  
明治33年6月創立

# 学校だより

めざす子ども像

令和5年4月7日

4月号



ともに学び、よりよい生き方を見つけ出す しろさとっ子

◆学校だよりはホームページにも掲載されています。右のQRコードからもご覧になれます◆

## 共 育

校長 さんべい あつし 三瓶 淳

6日、新6年生は、入学してくる子どもたちのために教室の清掃・飾り付け、入学式の会場となる体育館準備などをするために登校しました。靴箱や個人ロッカーの中を一つ一つ雑巾でふいている子、名前シールを丁寧にはっている子、階段を一段一段丁寧に掃いている子たちなどの様子を見ると、「しろさとっ子」の優しさや素直さは、しっかりと引き継がれている、そして新6年生もそれを自覚していると感じられました。

さて、96名の新入生を迎え、令和5年度が始まりました。本日受け取った学級名簿を見て、子どもたちは新しい友達や担任との出会いに、希望と不安が交錯していると思います。それは、担任も同じです。子どもたち一人ひとりがもつ**よさを引き出し、それを伸ばしていく**にはどうしたらよいか、学級・学年開きから模索が始まっていきます。一緒になったご縁を活かし、自分のよさを認め、より輝くものにしていきたいと思っています。

ところで、コロナ禍の収束がやっと見えてきました。5月8日以降は感染症法上の位置付けが「5類」に引き下げられます。早いところでは、集合型で行われていた会議や集会等が3～4年ぶりに再開されています。本校においても、子どもたちの健康や地域の状況を確認しながら、保護者や地域の方々を学校にお呼びしたいと考えています。

また、今年度より授業時間を40分に短縮し、集中力の高い午前中に5校時分の授業を行う「午前5時間制」を全日行います。5分短くなった分は**増加する授業数で補い**、詰め込みではなく、**基礎・基本を定着させる取組**にシフトしていきたいと考えています。

そして、かねてから取り組んでいた『自尊感情』を高める取組を校内環境から進めていくために、**教室配置をなかよしペア学年同士が隣接**するようにしました。階段移動がなく廊下で行き来でき、自分が自分らしく過ごせる環境になると考えています。さらに今年度は、「豊かな心の育成推進校」として、道徳科に関して1年間講師を招いて研究授業を行ったり、区内学校の教員に向けて公開授業を行ったりして、子どもたちの**道徳的判断力や道徳的心情、道徳的实践意欲と態度を育てていき**たいと思っています。

今年度も4月に学級懇談会はありませんが、地域訪問を行ったり、5月に実施するアンケートをもとに子ども面談（担任と児童）や、個人面談（担任と保護者）を行ったりする予定です。学校は、保護者の皆様と顔の見える関係づくりを丁寧に進めていき、子どもたちの夢や願いを**共に育てて**いきたいと思っています。1年間、どうぞよろしくお願い致します。